

医学研究実施のお知らせ

埼玉医科大学病院 IRB（臨床研究における倫理審査を行う委員会）の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、又はこの研究に試料や情報を利用することをご了承いただけない場合は、下記【問い合わせ先】へご照会ください。2024年3月31日までにご連絡をお願い致します。この期日を超過した場合、あなたの情報を削除できない可能性が発生します。あらかじめご了承下さい。

【研究課題名】 特発性間質性肺炎患者の再入院が機能的予後に与える影響

【研究の概要】

● 研究の目的

特発性間質性肺炎患者の再入院が機能的予後に与える影響を検討することです。

● 研究期間

承認日 ～ 2025年3月31日まで、研究の実施を予定しています。

● 対象となる方等

調査対象となる期間：2018年4月1日 ～ 2021年8月31日

対象となる患者さん：当院呼吸器内科へ入院しリハビリテーションを施行した20歳以上100歳以下の特発性間質性肺炎の患者さん

対象となる患者さんの数：30例

● 研究に利用する試料、情報等

試料：なし

情報：

基本属性：

年齢、性別、身長、体重、Body mass index(BMI)、診断日、特発性間質性肺炎罹患歴、重症度分類、入院の原因または急性増悪の契機、酸素投与の有無、再入院までの期間(再入院あり群のみ)

再入院の定義：IIPs 増悪含め、1年以内もしくは3年以内に入院した場合とする。

血液ガス検査：

PaO₂、PaCO₂、A-aDO₂

血液ガス検査：

KL-6、SP-D、SP-A

呼吸機能検査：

%VC、1秒率、DLco、VC変化率、DLco変化率

動作能力：

Ability for Basic Movement scale II (ABMS II)、移動能力、motor FIM(Functional Independence measure: FIM)、6MWT(歩行距離、休憩の有無、修正 Borg scale[呼吸困難感、下肢疲労]、SpO₂[安静時、歩行時最低値])

HP 掲載用（単施設研究）

その他：

喫煙歴(Brinkman index)、加療内容、入院期間、リハビリテーション開始までの期間、転帰

- （該当する場合のみ）他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する場合

試料・情報を提供する方法

該当なし

試料・情報の提供先

該当なし

【問い合わせ先（対応時間：平日 9：00 ～ 17：00）】

埼玉医科大学病院 リハビリテーション科

研究責任者：倉林 均

電話：049-276-1339

※利用する情報等からは、氏名、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除致します。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用致しません。